

ミニ木工旋盤

ROKURO-mini

ロクロ

YH-100

取扱説明書



この度は、SK11ミニ木工旋盤をお買い上げ頂きありがとうございます。
ご使用前に、必ずこの取扱説明書を良くお読みになり、安全にご使用ください。
また、この取扱説明書は大切にお手元に保管してください。

目 次

	ページ
■ ご使用上の警告・注意について	2
■ 安全上のご注意	2・3
■ 各部の名称	4
■ ミニ木工旋盤ご使用上の注意	5
■ ご使用方法	
1.加工材の取り付け	6
2.加工方法	7
3.板プラスの使い方	8
■ バイトの種類と使用例	9
■ 分解図と部品表	10
■ 保守と点検	11

この度はミニ木工旋盤“ROKURO-mini”をお買上げいただきありがとうございます。
安全に能率良くお使いいただくために、ご使用前にこの取扱説明書を最後までよくお読みください。
便用上の注意事項、本機の能力、使用方法など十分にご理解の上で正しく、安全にご使用くださるようお願いいたします。

■ ■ ■ 注意文の「△警告」、「△注意」の意味について ■ ■ ■

ご使用上の注意事項は「△警告」と「△注意」に区分していますが、それぞれ次の意味を表します。
なお、「△注意」に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結び付く可能性があります。いずれも安全に関する重要な内容を記載しているので、必ず守ってください。

■ ■ ■ △ 警 告 ■ ■ ■

- 誤った取扱いをしたときに、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容のご注意。

■ ■ ■ △ 注 意 ■ ■ ■

- 誤った取扱いをしたときに、使用者が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容のご注意。

「△警告」・「△注意」以外の製品の据付け、操作、
メンテナンス等に関する重要な注意事項は
「(注)」にて表示しています。安全上の
注意事項と同様必ず守ってください。

必ずお守りいただくことを、
説明しています。



■ ■ ■ 安全上の注意（必ずお守り下さい） ■ ■ ■

- 火災、感電、けがなどの事故を未然に防ぐため、下記に述べる「安全上のご注意」を必ず守ってください。
- ご使用前に、この「安全上のご注意」すべてをよくお読みの上、指示に従って正しく使用してください。
- お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる所に必ず保管してください。

①作業場は、いつもきれいに保って下さい。

- ちらかった場所や作業台は、事故の原因となります。

②作業場の周囲状況も考慮してください。

- 機械は、雨中で使用したり、湿った、またはぬれた場所で使用しないでください。
- 作業場は十分に明るくしてください。
- 可燃性の液体やガスのある所で使用しないでください。
- 転倒事故を防止する為、機械周辺の床には物を置かないでください。
- 機械周辺の床は常に水や油で濡れていないようにしてください。
- 水や油をこぼした場合は、直ちに拭き取ってください。

③電気工事は自分で行わないでください。

- 電源の誤配線による童傷事故をさける為に、電気工事については電気工事士の免許のある方が必ず行ってください。

④子供を近づけないでください。

- 作業者以外、作業場へ近づけないでください。

⑤無理して使用せず作業に合った機械を使用してください。

- 安全に能率よく作業するために、指定された用途以外に使用せず、機械の能力に合った速さで作業してください。

⑥きちんとした服装で作業してください。

- だぶだぶの衣服やネックレス等の装身具は、回転部に巻込まれる恐れがありますので着用しないでください。

- 手袋は回転部に巻込まれる恐れがありますので絶対に使用しないでください。

- 室外での作業の場合には、滑止めのついた履物の使用をお勧めします。

- 長い髪は、帽子やヘアカバー等で覆ってください。

⑦保護めがねを使用してください。

- 作業時は、保護めがねを使用してください。また、粉じんの多い作業では、防じんマスクを併用してください。

⑧コードを乱暴に扱わないでください。

- コードを引っ張ってコンセントから抜かないでください。

- コードを熱、油、角のとがった所に近づけないでください。

⑨無理な姿勢で作業をしないでください。

- 常に足元をしっかりとさせ、バランスを保つようにしてください。

⑩機械は、注意深く手入れをしてください。

- 安全に能率よく作業をしていただくために、刃物類は常に手入れをし、よく切れる状態を保ってください。

- 注油や付属品の交換は、取扱説明書に従ってください。

- コードは定期的に点検し、損傷している場合は、お買上げの販売店に修理を依頼してください。

- 延長コードを使用する場合は、定期的に点検し、損傷している場合には交換してください。

- 握り部は、常に乾かしてきれいな状態に保ち、油やグリースがつかないようにしてください。

- 機械の可動部分との接触による重傷事故を避ける為に、部品交換の際には機械のスイッチを切りかつプラグを外してください。

⑪次の場合は、機械のスイッチを切りかつプラグを電源から抜いてください。

- 使用しない、または保守、点検、修理をする場合。 ●付属品を交換する場合。 ●清掃する場合。

- 機械の故障、異状に対処する場合。 ●その他危険が予想される場合。

⑫調節キーやレンチ等は、必ず取外してください。

- 電源を入れる前に、調節に用いたキーやレンチ等の工具類が取外してあることを確認してください。

⑬不意な始動は避けてください。

- プラグを電源に接続する前に、機械のスイッチが切れていることを確かめてください。

⑭損傷した部品がないか点検してください。

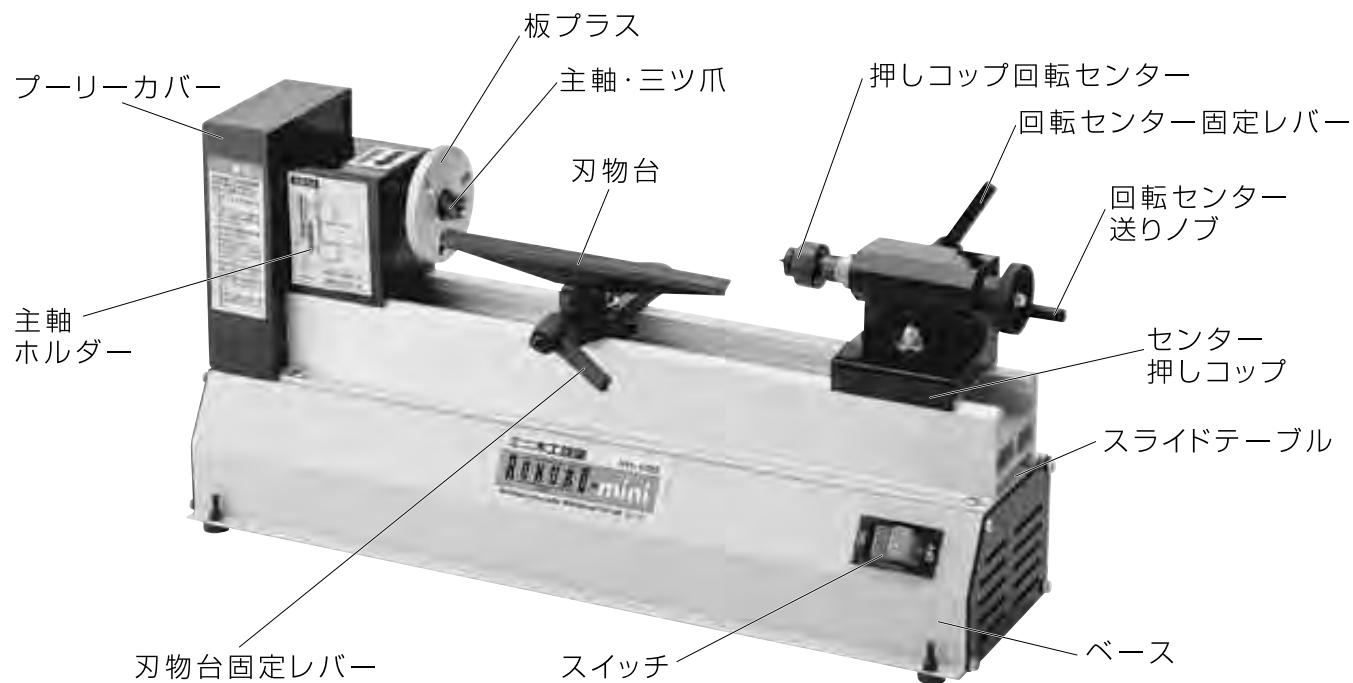
- 使用前に、保護カバーや回転軸などに損傷がないか十分点検し、正常に作動するか、また所定機能を発揮するか確認してください。

- 可動部分の位置調整および締付け状態、部品の破損、取付け状態、その他連転に影響を及ぼすすべての箇所に異常がないか確認してください。

⑮指定の付属品やアタッチメントを使用してください。

- 本取扱説明書および弊社カタログに記載されている付属品やアタッチメント以外のものを使用すると、事故やけがの原因となる恐れがあるので使用しないでください。

各部の名称



■付属品

〈付属部品〉 板プラス
主軸三ツ爪
刃物台一式
センター押しコップ一式

〈付属工具〉 スパナ 10mm
六角棒レンチ 3mm

■用 途

木工材料などの旋盤加工に(金属は加工できません)
釣うき・小物入れなどの製作をご使用ください。

■仕 様

使用電源	100V 単相交流
電源周波数	50/60HZ共用
消費電力	100W
電流	0.9A
定格時間	30分
モーター	カーボンブラシモーター
モーター回転数	15,000回転/分
主軸回転数	2,700回転/分・1,400回転/分
標準寸法	横:約450mm×高さ:約220mm×奥行き:約130mm
機体重量	約4.7kg
電源コード	約1.5m
付属品	スパナ10mm・六角棒レンチ3mm各1本
最大加工寸法	長さ:約200mm 直径80mm

△注意 取扱説明書をよくお読みの上、安全にご使用下さい。

- ※ 使用中は必ず保護めがねをご使用下さい。
- ※ 手袋等は危険ですので使用しないで下さい。
- ※ 本機は、絶対に裏側からは使用しないで下さい。

ミニ木工旋盤としてのご使用上の注意

先に一般工具として共通の注意事項を述べましたが、YH-100（ミニ木工旋盤）として、さらに下記に述べる注意事項を守ってください。

⚠ 警 告

1. 使用電源は、銘板に表示してある電圧で使用してください。表示を超える電圧で使用すると、回転が異常に高速となり、けがの原因になります。
2. 使用に際しては、安全のため保護メガネを着用してください。また、切削、研削粉塵を吸い込まないようにマスクの着用を心掛けてください。
3. 加工材料にヒビ、割れなど異常がないことを確認してから使用してください。
異常があると、材料が破損し、けがの原因になります。
4. 水、研磨液などは使用しないでください。感電事故のもとになります。
5. 使用中は、加工材料及び駆動部に手や顔を近づけないでください。けがの原因になります。
6. スイッチを入れたまま放置しないでください。事故の原因になります。
7. 使用中、機体の調子が悪かったり、異常音がしたときは、直ちにスイッチを切って使用を中止し、お買い上げの販売店またはメーカーまで点検、修理を依頼してください。
(有償修理)そのまま使用していると、事故の原因になります。
8. 誤って落としたり、ぶつけたときは、本体などに破損や亀裂、変形などがないことをよく点検してください。破損や亀裂、変形があると、事故の原因になります。

⚠ 注 意

1. 加工材料は、取扱い説明書に従って確実に取付けてください。確実でないと、はずれたりし、けがの原因になります。
2. 新しい加工材料を取付け、はじめてスイッチを入れるときは、加工材料の露出部から一時身体を避けてください。加工材料が破裂したとき、けがの原因になります。
3. コードを引っ張られたり、引っ掛けたりしないようにしてください。

⚠ 警 告

- 定格時間以上の連続使用はしないでください。定格使用時間…30分
- 長時間使用する場合は、指定の定格使用時間で必ず一度スイッチを切り、(OFF)、約15分たつてから使用してください。

■電源の接続とスイッチ操作

⚠ 警 告

電源プラグをコンセントに接続するときは、必ずスイッチが切れている事を確認してください。
スイッチが入ったまま電源を接続すると危険です。

電源スイッチは、ON側にレバーをたおすと(入)Ⓐ、OFF側にたおすと(切)Ⓑになります。このスイッチは、チャイルドロック機構付です。
ご使用にならない時は、スイッチレバーを引き抜いてⒸ、保管してください。スイッチレバーを差さなければ、スイッチは入りません。



ご使用方法

1.加工材料の取り付け(センター押しカップ使用)

⚠ 警 告

- 加工材料は取扱い説明書に従って確実に取り付けてください。
- 確実でないと、はずれたりし、けがの原因になります。
作業に入る前に必ず試運転をしてください。
- スイッチを入れる前には、スパナ/レンチなどの工具は必ず取り外してください。

①素材のセンター出し。

下図のように対角線を引いて、木の中心を出してください。
反対側も同じ様にしてください。



図1

②主軸三ツ爪のセンター打ち込み。

主軸から三ツ爪を抜き取り、三ツ爪のセンターを素材の中心に当て軽く打ち込んでください。
反対側も同じ様にしてください。



図2

③三ツ爪を主軸に差し込んでください。



図3

④センター押しカップの位置調整。

センター押しカップ固定ナットを緩め
素材の長さに合わせてセンター押し
カップを左右に動かし、適切な位置に
調整してください。

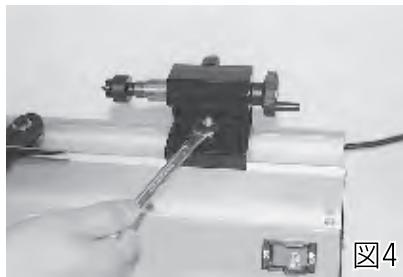


図4

⑤素材の固定。

素材の中心に三ツ爪と回転センターを
当て、センター押しカップで素材を軽く
押しながらセンター押しカップ
固定ナットを締め付けてください。



図5

⑥素材の締め付け。

回転センター固定レバーを緩め、
回転センター送りノブを右に回し、
素材を締め付けてください。回転センター
固定レバーを締め付けてください。



図6

⑦刃物台の高さ。

下図のように加工材料のセンターより
少し低い目が刃物台の目安です。



図7

⑧刃物台の位置調整。

刃物台アーム固定ナットを緩め、刃物台
を前後/左右に動かし、加工材と刃物台
の間隔は出来るだけせまく取り付けて
ください。



図8

刃物台固定レバーを緩め、高さ/前後
を調整してください。
加工途中でも常に調整してください。



図9

2.加工方法

⚠ 警 告

- 目を保護する保護メガネを着用してください。
- 巻き込み事故防止のため、手袋等の着用は絶対にしないでください。
- 機体や刃物(バイト)・取り付けた材料の衝撃をかけますと、ヒビが入ったり割れたりする恐れがありますので、取扱には十分注意してください。
- 必要以上に押さえ付けないでください。作業効率が悪いだけでなく、機械に余分な負担がかかり、故障や材料の破損、刃物(バイト)の変形・破損事故の原因となります。
- 万一機体を誤ってぶつけたり、落としたりした時は必ず機体に損傷などが無い事を十分に確かめてください。

①変速の仕方と用途。

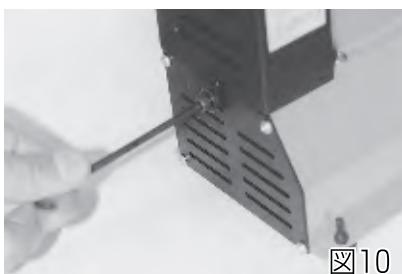


図10

本体側面の六角穴付ボルトを付属の六角棒レンチで緩め、ブリーカバーを取り外してください。

ブリー(A)(B)間のベルト位置を用途に合わせてかけ換えてください。

ブリーカバーを取り付け、六角穴付ボルトを締め付けて固定してください。

(1)のベルト位置にした場合:低速(1,400回転/分)
荒削り加工/大口径の材料の削り加工に

(2)のベルト位置にした場合:高速(2,700回転/分)
仕上げ加工/小径の材料の加工
サンドペーパーによる研磨作業

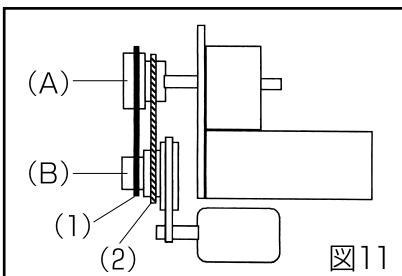


図11

②刃物(バイト)の加工材へのあて方。



図12

木工旋盤用刃物(バイト)を刃物台にあて手元を少し下げてください。片一方の手(左手)で刃物を刃物台に押し当てる様に保持し、もう片方の手(右手)で刃物のハンドルを握って作業してください。(この説明は、右利き用の説明です。)

刃物(バイト)を軽く加工材に当てて、少しづつ削ってください。刃物(バイト)を強く押し付けすぎると、振動がでて危険です。

刃物は木工旋盤用刃物(バイト)をご使用ください。
使用箇所にあわせて刃物形状をお選びください。
(参考:ページ9 参照)



図13

③仕上研磨(紙ヤスリ使用)。

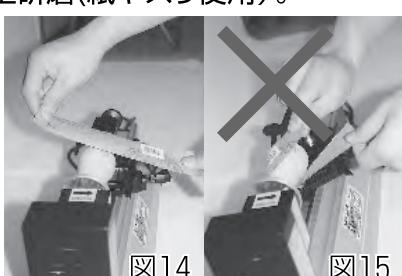


図14

図15

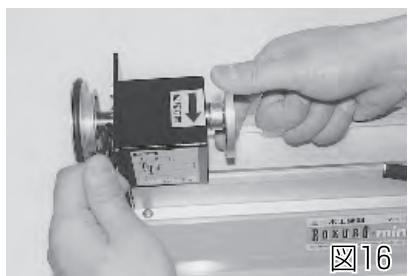
切削が終わりましたら、右図の様に紙ヤスリ#240~#400で仕上げてください。

紙ヤスリを使用する時、巻き込みに十分注意してください。
(図15のような使用はしないで下さい。)

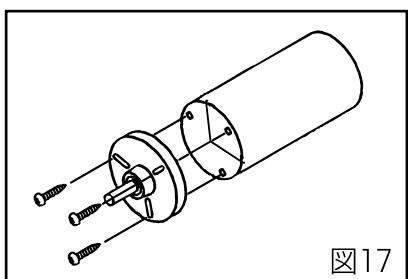
■ その他の使用方法

1.板プラスの使用方法

①短い材料の加工。



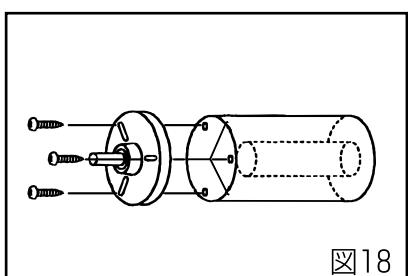
主軸三ツ爪を引き抜いてください。
ブリーカバーを取り外し、主軸の穴に付属の六角棒レンチを
差し込み、主軸を固定し板プラスを左に
回して取り外してください。



市販の木ネジで材料を板プラスに直接固定してください。
材料の中心に板プラスがくるようにしてください。

加工できる最大径80mm／最大長さ60mm

加工材を取り付けた板プラスを主軸にねじ込んでください。

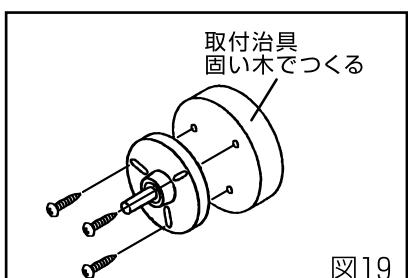


中ぐり加工

上記の様に材料を取り付ける前に、材料のセンターに
10~12mmの穴をあらかじめあけておきます。

刃物台を加工材の正面に合わせ、材料の中心より左側で
作業してください。(図22参照)

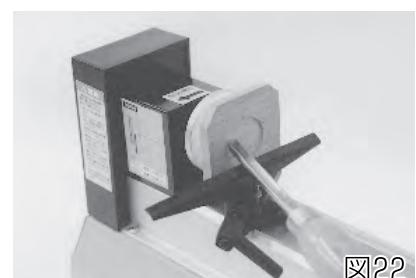
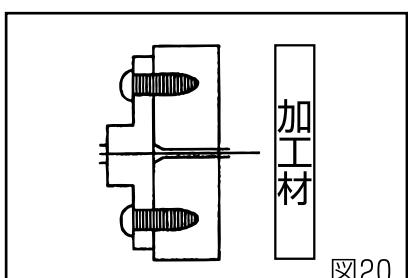
②円盤状の材料の加工。



板プラスに図の様に、取り付け治具を自作して頂き、市販の
木ビスで固定してください。

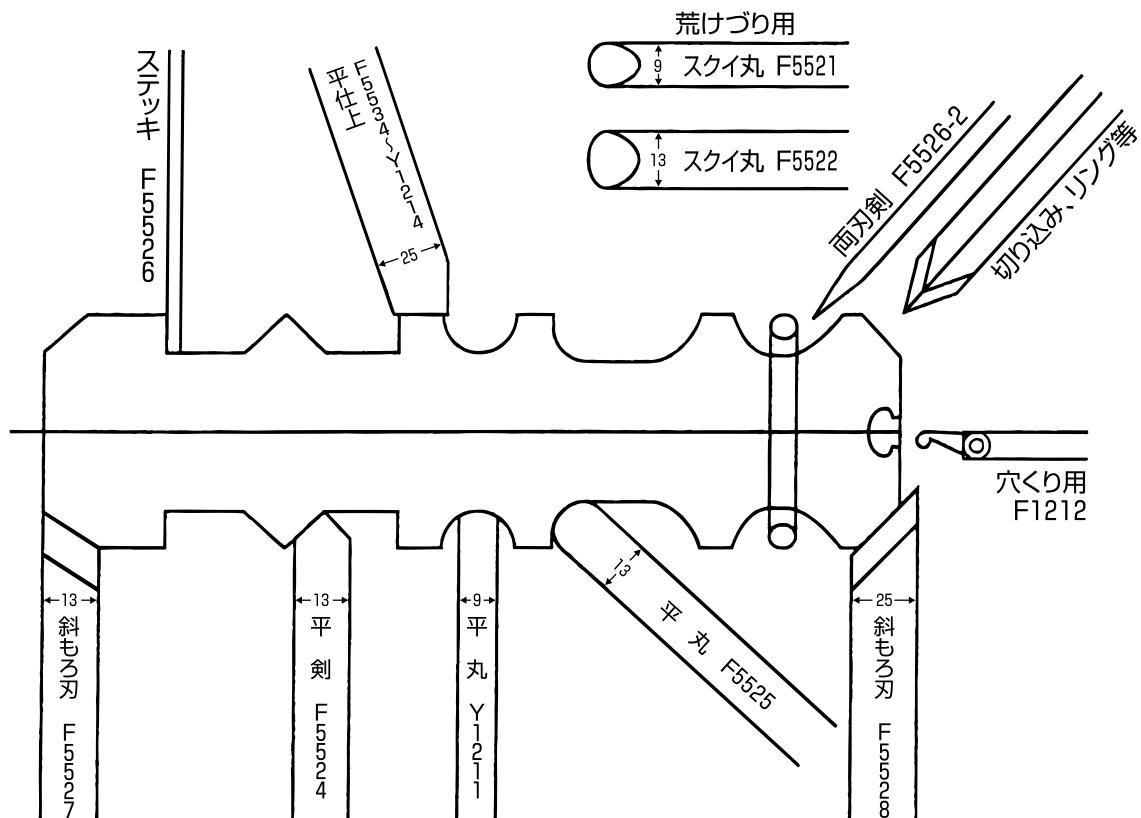
治具のセンターに長めの木ビスをねじ込み、ビス1本で、
加工材を固定するこも出来ます。

又、治具に加工材を両面テープで固定して加工する事も出来
ます。(図21参照)



バイトの種類と使用例

[バイト類の使用例]



[バイト類]

●SK11
ハイス製バイト3本組
F-10S
全長300mm
刃長100mm

●バーモントアメリカン
ハイス製木工バイト
全長370~380mm
刃長約110~120mm

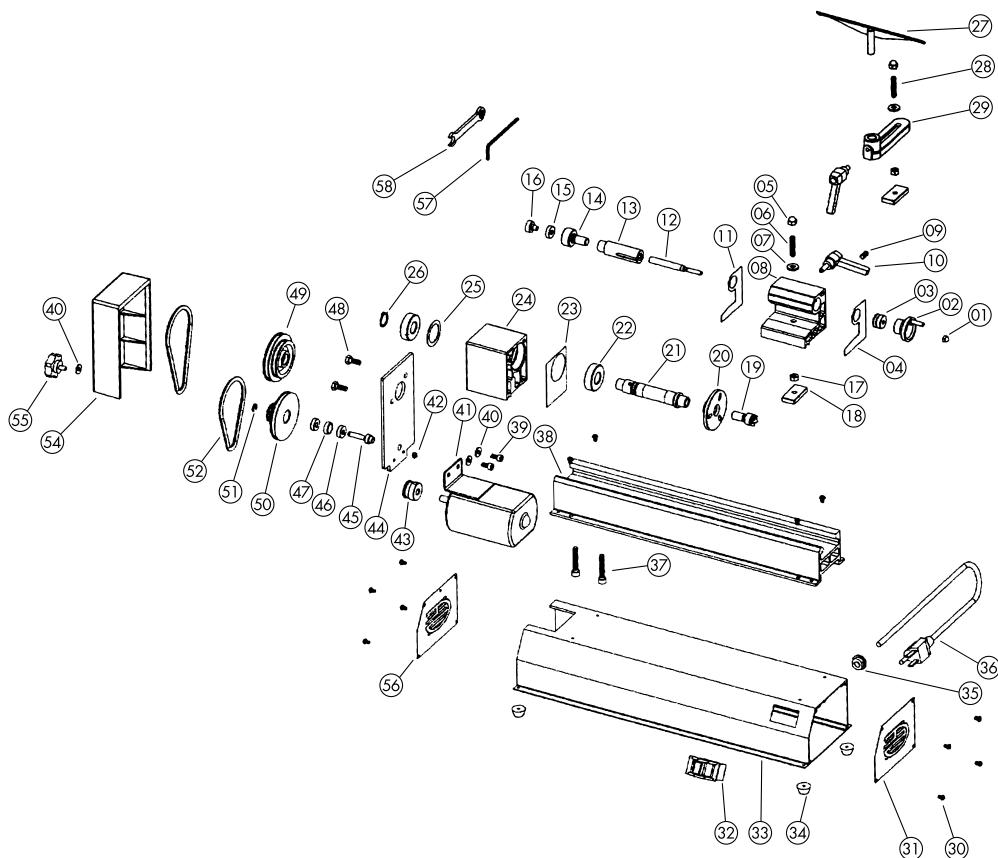
●ヤマト
替刃式バイト

・形状

平 12mm F-11	スクイ丸 F5521 9mm	替刃式 Y1211 9mm
スクイ丸 6mm F-12	スクイ丸 F5522 13mm	替刃式 Y1212 9mm
剣 13.5mm F-13	平 剑 F5524 13mm	替刃式 Y1213 13mm
	平 丸 F5525 13mm	
	ステック F5526 13mm	替刃式 Y1214 22mm
	両 刃 剑 F5526-2	
	斜もろ刃 F5527 13mm	
	斜もろ刃 F5528 25mm	
	平 仕 上 F5534 25mm	

分解図と部品表

1. 分解図



2. 部品表

No.	部品名	数量	規格	No.	部品名	数量	規格
1	キャップナット	1	M5×0.8	30	スクリュー	12	M4×10L
2	回転センター	1		31	サイドカバー	1	
3	ブッシュ	1		32	スイッチボックス	1	
4	カバープレート	1		33	ベース	1	
5	キャップナット	2	M6×1.0	34	ゴム脚	4	
6	スクリュー	1	M6×1.0×40L	35	コードホルダー	1	6N3-4
7	ワッシャ	2	d6×D16×1.5T	36	電源コード		
8	センター押しコップ	1		37	スクリュー	2	M6×1.0×35L
9	スクリュー	1	M6×1.0×15L	38	スライドテーブル	1	
10	スクリュー	2	M6×1.0×18L	39	スクリュー	2	M5×0.8×10L
11	プレートカバー	1		40	ワッシャ	3	d5D10×1T
12	スクリュー	1		41	モーター	1	
13	パイプテール	1		42	スクリュー	1	M6×1.0×8L
14	ブロックフット	1		43	モーター側ブーリー	1	
15	ベアリング	1	626ZZ	44	プレート	1	
16	回転センター	1		45	スピンドル	1	
17	六角ナット	1	M6×1.0	46	ベアリング	2	696ZZ
18	平板	1		47	ワッシャ	1	d6×D15×5T
19	主軸・三ツ爪	1		48	六角穴付ボルト	2	M6×1.0×16L
20	板プラス	1		49	主軸側ブーリー	1	
21	主軸	1		50	中間側ブーリー	1	
22	ベアリング	2	6003ZZ	51	リング	1	ETW-5
23	カバープレート	1		52	モーター側ベルト	1	
24	主軸ボックス	1		53	主軸側ベルト	1	
25	Cyma ワッシャ	1	6202	54	ブーリーカバー	1	
26	リング	1	STH-17	55	六角穴付ボルト	1	M5×0.8×12L
27	刃物台	1		56	ベースカバー	1	
28	スクリュー	1	M6×1.0×35L	57	スパナ	1	10mm
29	スライドバー	1		58	六角棒レンチ	1	3mm

保守と点検

- 使用後は、粉塵などを取り除いたのち保管してください。
- 使用後は、次回の使用に備えてネジ類のゆるみや、異常な箇所が無いことを確認しておいてください。
万一、異常があったときはそのまま放置せず、お買い上げの販売店に点検、修理を依頼してください。
(有償修理)
- 本機はカーボンブラシモーターを使用しておりますので、カーボンブラシが摩耗するとモーターは動かなくなります(約150時間)。カーボンブラシの交換は、販売店に修理依頼してください。
- 刃物は乾いた布などで汚れを拭き取り、サビ防止のため、薄くサビ止め油などを塗っておいてください。
- 本体の汚れは乾いた布で軽く汚れを拭き取るようにしてください。
チャック部分には、サビ防止のため薄くサビ止め油などを塗っておいてください。
- 本体は防水構造ではありませんので、絶対に水などを付けて洗ったり、拭いたりしないでください。
また、絶対に揮発系の溶剤やガソリン、シンナーなどでも洗ったり、拭いたりしないでください。
変形、変色の原因となります。
- 保管は小さいお子様の手の届かない、室内の安定したところにしてください。
また、湿気がなく、直射日光の当たらない涼しい場所で、高温にならないところに保管してください。

発売元：本社

藤原産業株式会社
兵庫県三木市末広3丁目8-61

情報サービスセンター
Tel.0794-86-8200(代)